

## わき PRIDE

校長 鬼 武 伸 哉

先月22日(火)に実施された「地域別小・中学校長研修会」で、県教育庁審議監から「子どもたちが自分らしい生き方を実現することができるよう、キャリア教育をいっそう推進してほしい」という指導をいただきました。そのメッセージに加えて、子どもたちに“ふるさと山口”の未来を創る心意気をもたせてほしいという意味を含めて、ぜひ「やまぐち PRIDE の醸成」というお話がありました。ふるさとへの誇りと愛着を抱く子どもたちの心情を簡潔なキャッチフレーズで表現されており、「コミュニティ・スクール」を核として、家庭や地域と連携を図りながら教育活動を推進してきた私たち教職員にとって心に響くメッセージです。「町ぐるみ『和木学園』の中で、和木こども園・和木小学校・和木中学校連携教育」に携わっている観点から表現すると「わき PRIDE の醸成」という言葉のほうがしっくりくるとお考えの保護者や地域の皆様もいらっしゃるかと思います。このキャッチフレーズにふさわしい取組が実践できるかどうかと問われますと、はなはだ心もとない心境ではありますが、教職員一同、力を合わせて教育活動に臨みたい所存です。

あるテレビ番組で、俳優の小泉孝太郎さんが、プロゴルファーの石川遼選手の話に触れて、次のエピソードを披露されました。十数年前、プロになったばかりの遼選手と同組でラウンドした後、クラブハウスのトイレでたまたまお二人が、一緒になったことがあったそうです。洗面台が何個もあるトイレで、遼選手が蛇口から洗面台、鏡まで全部きれいに掃除をする姿を目の当たりにされたそうです。後から使う人たちへのその気配りに感激する孝太郎さんに、彼は何事もなかったかのようにタオルを置いて、「今日はありがとうございました。失礼します。」と言ってトイレを後にしたそうです。孝太郎さんは、その行為に本当に感動して、「遼選手が偉大な選手になりますようになって心から願いました。」とコメントされていました。石川選手と言えば、当時は10代で、ゴルファーとしての実力、甘いマスクとスター性でものすごい人気ぶりでした。そのような大フィーバーを自覚している環境で、人を感動させる謙虚な行為を自然にすることができるということは、もっと幼いころから、そうした教育や環境が整っていたのではないかと推察します。この話を耳にして、私が思ったことが2つあります。一つ目は、和木中学校の生徒にも他人が心から応援したいと思ってもらえる人になってほしいということ。二つ目は、本校はもちろんのこと、「和木学園」が目指している教育の方向性の中に、人から応援したいと思ってもらえるような要素がないかということです。二つ目の問いに対しては、答えはYes!!! もちろん、あります。まず、「あいさつ」です。あいさつ運動は和木学園の取組の一つで、人と人をつなぐ和木町の大きな魅力です。本校でも、対面でのあいさつはもちろんのこと、登下校時に校訓が書かれた石や校舎に向けて、立ち止まって一礼する習慣を生徒のあるべき姿として継承しています。あいさつが自然に、そして清々しく交わせる姿が身に付けば、多くの人にとって安心でき、生活する気力を喚起するエネルギー源にもつながると考えます。さわやかで魅力的なあいさつを心がけることは、人に応援したいという気持ちを抱いていただける入り口ではないでしょうか。次に挙げるとすれば、「心磨き清掃や労作活動に代表されるボランティア活動」です。先述した石川選手のトイレを次に使用する人に対する配慮もそうですが、人が応援したいと思うのは、清掃やボランティア活動を誰かのために「してあげる」のではなく、そうした活動を通して、自分が満ち足りた気分になったり、自分の心を磨いたりといった、自ら成長するために「する」自律的な行為を目にした時ではないでしょうか。「あいさつ」や「清掃・ボランティア活動」といった子どもたちの日常に根付いた行動に対して、教職員はもちろんのこと、保護者や地域の皆様からの日々の声掛けで、子どもたちが「わき PRIDE」を身にまとい、さらにたくさんの方々から応援される存在になることを願っています。

「挨拶」という文字本来の意味は、「そばに身をすりよせて押し合うこと」である。まず、自分から、気持ちのよい笑顔と丁寧な挨拶で、「自分は、心の玄関を開ける用意ができていますよ」という思いを相手に伝えたいものである。(和木小学校だより 平成25年1月号より抜粋)

“It is not how much we are doing, but how much we put in the doing that fulfills the aim.”  
「大切なのはどれだけ沢山のことをするかではなく、どれだけ心をこめてするかです。」(マザー・テレサ)

## 今年度も全国学力・学習状況調査

### 及び山口県学力定着状況確認問題が実施されました

4月17日(木)に、1・2年生を対象に山口県学力定着状況確認問題が、また、3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。1・2年生を対象にした山口県学力定着状況確認問題については、例年通り1年生は国語と数学に取り組み、2年生は国語と数学、英語に取り組みました。全国学力・学習状況調査については、毎年、中学校3年生を対象として、国語と数学の学力の定着状況を見るために実施されていますが、本校のホームページでもお知らせした通り、今年度は理科が調査対象教科として加えられています。また、理科と生徒質問調査については、タブレットを使用したオンライン方式による調査でした。ICT支援員も3年教室前廊下に待機して調査を実施しましたが機器や通信環境による大きなトラブルもなく、無事終了しております。調査の結果につきましては、1、2年生は1学期末に、3年生は2学期に一人ひとりの生徒に渡すことができますと思います。結果を見て、よく理解できているところはさらに伸ばし、課題となっているところは日々の学習の中で改善して欲しいと思います。また、われわれ教員も、生徒の学力の定着状況を把握するとともに、その結果を分析し、課題となったところを改善できるように、授業改善に取り組んでまいります。



## 5月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	金	岩国市・和木町中学校教育研究会総会、各部会(岩国中学校)	19	月	中間テスト2日目
3	土	祝 憲法記念日	20	火	1年自然教室 3年修学旅行 弁当の日
4	日	祝 みどりの日	21	水	1年自然教室 2年民泊 3年修学旅行
5	月	祝 こどもの日	22	木	2年民泊 3年修学旅行
6	火	振替休日	26	月	園小中合同避難訓練(AM) 教育実習開始
7	水	和木町春季教職員総会(15:00~)	28	水	専門委員会
11	日	いいことばの日	29	木	自由参観日 心磨き振り返り 高校説明会(AM)
12	月	テスト前部活動中止開始(~19日)	30	金	自由参観日 英語検定(放)
16	金	中間テスト1日目	31	土	自由参観日

☆SC(スクールカウンセラー) 来校日時

5月1日(木) 11:45~16:45、5月19日(月) 8:45~16:15

ご希望があれば、担任か教育相談担当(宮本)まで連絡をお願いいたします。